|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(11)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年3月16日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  世界福音化の契約を抱いたヤコブ(創 37:11) | △レムナント伝道学  ヨセフの夢(創 37:1-11) | | △核心  ヨセフの絶対やぐら(創 37:1-11) | | △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちの  時代の奥義 |
| □序論  神様が私に与えてくださった恵みと祝福を正確に知っていなければならない。  1.神様は永遠で救いも永遠だ。  2.神様の福音化の計画は永遠前から永遠後までだ。  3.福音の働きのことも永遠のこと。皆さんがする小さなことも永遠のこと  創25:23エサウ、ヤコブ「兄が弟に仕える」と永遠の約束の中に預言されたこと。神様は皆さんを救いの計画と世界福音化伝道の計画の中に入れられた。  □本論\_ヤコブの一生  1.ヤコブがこの契約を知らない状態。このような事実(創25:23)をイサクもよく知らなかった。それゆえ、ヤゴプがエサウをだましてイサクをだまして長子の祝福を受けた。身内の争いが起こり、叔父の家へ逃亡。そうするうちに、ベテルで最初の大きなターニングポイントを迎える。  1)ここで御使いを見た  2)創28:13-15の回復(安全に成功して帰ってくる)の約束だ  3)石の枕を立てて母が与えた油1本をそこに注いだのだ。そして、神様の前で誓願して約束する祈りをいよいよするようになる。このときも悟れなかった状態だ。それゆえ、叔父ラバンはヤコブを働かせる。20年を超えて熱心にして富豪になって子どもを連れて来るのだ。  2.ヤボクの渡し場-ターニングポイント  1)兄にお金をあげて使いと家畜をプレゼントとして送ったが、兄が軍隊400人を引き連れて来た  2)ヤコブがヤボクの渡し場でベテルでしたことを思い出して祈りを始めた。御使いと格闘して、ヤコブが勝った  3)神様が名前をイスラエルにせよとの契約を与えてくださった  3.夢(心)  1)ヤコブはその夢を心にとどめた(keeping) 2)ヨセフの死を聞く  3)ヨセフが生きていてエジプトの総理になったのを知るようになる。  4)その知らせを息子を通して聞く  5)ヤコブはエジプトでヨセフに会う  □結論\_神様は永遠の計画を持って呼ばれた  1.この契約を握って、教会の中に三つの庭のやぐらを建てること  2.神様がエジプトに送られた理由は237-5000種族のやぐらを建てること  3.職業に三つのやぐらを建てること  △皆さんに最も重要な部分が今日を見てまことの感謝が出てくること。歴史を知っている人は福音を分かるしかなくて、福音を知っている人は今日を正しく見るしかない。今日を見る人は感謝するしかない。 | □序論\_見張り人-サミットタイム  やぐら、旅程、道しるべ- 7・7・7  見張り人はやぐらが必要だ。このやぐらがある人は必ず待つ旅程があって、このやぐらは世界福音化の動くやぐらなので、旅程もあって道しるべがある。  なぜ-レムナントとすべての使命者がなぜこの祈りをすべきなのか。  □本論\_味わう、待つ、挑戦-サミット器  1.CVDIP  1)あらかじめ見る-Covenant-絶対主権  2)あらかじめ持つ-Vision-絶対計画  3)あらかじめ味わう-Dream-絶対契約  4)あらかじめ征服-Image-絶対旅程  5)あらかじめ成就-Practice-絶対目標  2.生活の中で味わう三つのこと  1) 24-Dream 24味わえることがドリーム  2) 25-Image 25は神様の力  3) 永遠-Practice永遠なことは神様が実際に与えられる作品の中にある。  3.実際  1)夢-夢に出てくるほどヨセフはビジョンが確実だった。  2)生活-契約を見れば実際の生活に出てくる。  3)未来-未来を考える時もつながる。  □結論\_サミット姿勢  今日(未来、一生、永遠) -未来、一生、永遠の中で今日を見なさい。そうすれば、私たちがくやしいことにあっても簡単に答えが出て来て、答えがたくさん来ても感謝する内容が違う。今日、勉強が何でもないように見えるが、永遠の時刻表の中での今日だ。今日がつながって未来になるのだ。その未来が繰り返されて、永遠になるのだ。 | | 神様の絶対やぐらを作れば、だれでも成功する。それゆえ、絶対やぐらから作らなければならない。  □序論  1.多くの人が  1)答えがない、私はなぜだめなのか　2)私だけなぜできないのか  3)あきらめ(死にたい)た人々　4)病んでいる者  5)失敗した人々が多い。  2.理由を正確に見つけることが一番重要だ。私は、理由をこのように見つけた。  1)不可能-私が何かをして、世界福音化するのは  2)無能-私が不可能な理由は力がないため  3)不信仰(霊的世界) -私が神様と霊的世界について知らずにいることを悟った。  3.質問をするようになった  1)なぜ神様を信じなければならないのか(キリストが必要な理由、イエスがキリスト)  2)なぜイスラエルを選択されたのか。世界に福音がはやく広がるように真ん中にあるイスラエルに福音を与えられた  3)なぜ私(ヨセフ)を呼ばれたのか  4)なぜ私をこの国に生まれるようにされたのか(なぜヨセフをエジプトに送られたのか)  暗闇に光を放ちなさいと神様が皆さんを呼ばれたのだ。暗闇ということには光だけが必要であるためだ。福音を悟ったら私に絶対やぐらが建てられるのだ。  □本論\_絶対やぐらを見つけ出したヨセフ  1.困難-CVDIP発見  2.奴隷-3集中祈り(朝、昼、夜24を利用)  3.監獄- 13,16,19集中(始まり、ターニングポイント、終わりが何かを集中祈り)  4.ファラオとの出会い-24,25,永遠を味わう、WIO契約そのままを伝達  5.総理-謙そん、生かすこと、宣教の始まり  △絶対やぐらを建てなさい。心にキーピング(keeping)できることを見つけ出しなさい。答えは正確なことがくる。  本当に祈ってできるしかはないやぐらが建ってしまえば事業はうまくいく。今後、事業は皆さんが持っている癒やしという契約でこそできるが、他のことではできない。皆さんの時刻表が残っている。あきらめてはいけない。レムナントは脳科学、脳癒やし側に準備しなさい。RLSやRGSは、インターンシップする準備をしなさい。機械では霊を生かすことはできない。神様が必ず必要とされる絶対やぐらを逃してはならない。  □結論  1.私の誤ちを悟りなさい。  2.仕事が重要だが、恵みを受けるのが重要だ。  3.問題、葛藤、危機の中で本質を逃してはならない。  4.私の中に神様のやぐらを建てなさい。  5.すると現場に絶対やぐらを建てるのは簡単で、すべてのことに感謝が出て来る。 | | 散らされた弟子たちが世界をすぐに変化させることは大変だ。  □序論\_しかし個人癒やし(変化)は始めることができる。  1.国ごとに祭り-古くからの背景の中にあるので、癒やしがよく起こらない。  2.その国の古くからの宗教-先祖の時から根を下ろしたこと(偶像)  3.文化-生活癒やしができなければならない。  □本論  1.すると、世界状況を見なければならない。なぜ癒やしの働きなのか。  1)強大国-侵略しか知らない。  2)開発途上国-実際にまた、経済的に霊的に全部奴隷  3)クリスチャン、イスラエル-使命喪失  2.イスラエルの状況は今の教会状況  1)奴隷　2)捕虜  3)属国になっている。  霊的な目で見なさい。  3.散らされた弟子たちやレムナントは、王の前に立った。  1)創41:38ヨセフ  2)ダニ1:8-9心を定めたダニエル  3)使27:24パウロ  このような奥義を、断絶するように味わうべきだ。何をか。  □結論\_ 7・7・7  このやぐら、旅程、道しるべを生活の中で味わえば良い。  1.生活がすべてだ。(祈りの中で　わうこと)  2.文化の中で味わえば  3.作品が出てくる。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(11)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年3月17日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第11週  絶対やぐらと永遠の答え(ロマ 16:3-4) | | △聖日１部  神様が備えた弟子の出会い(使 18:1-4) | | △聖日２部/ 237宣教会献身礼拝  237-5000を生かす次世代(使 18:24-28) | |
| 今現在のイエス様が語られたその教会、多民族が来て24時安らかに味わうことができる教会堂、障がい者や病気の者が来て休むことができる教会、レムナント、子どもたちが来て道を見つけて、未来を見つける教会がない。それが三つの庭だ。私たちは熱心にすべきだが、さらに重要なのは、絶対やぐらを建てなければならない。絶対やぐらの中の絶対やぐらが「三つの庭」だ。外国に本当に伝道する弟子、一般信徒を三つの庭に、237宣教師として任命をして世界的な教会を作らなければならない。すると、永遠の答えが来るしかない。すると絶対やぐらの中には何が入っているのか。  □序論  1.絶対計画-刻印 変えることはできない、神様の絶対計画が入っているが、これが刻印されなければならない。刻印されなければ、答えがない。  2.絶対契約-定刻 絶対計画が出てくれば、必ず神様のみことばが、絶対契約が来るが、これを置いて定刻で祈れば根をおろして体質になる。  3.絶対旅程- 24みことばよって絶対旅程が自然に出て来るが、これを24と言う。  4.絶対目標- 24・25・永遠 神様が願われる絶対目標があって、24だけができるではなくて、25,永遠になる。  5.絶対答え-絶対答えが来るが、それが私たちのことだ。  □本論  1.プラットフォーム  1)神様のこと-世の中にはないプラットフォーム、神様のことをプラットフォームとして作って世界の組織を通して世界の人々が実際に疎通することができるようにするのがプラットフォームだ。  2)使1:1,3,8神様がくださったことがキリスト、神の国、ただ聖霊だ。  3)使2:1-47マルコの屋上の部屋で働きが始まった。  2.見張り台  1)光-人々が光を見て来るのだ。  2)救い-わざわいの中にいた人々が来て、救われるのだ。  3)癒やし-病気の人々が来て、癒やしを受けるのだ。  3.アンテナ  1)回復-なくした幕屋、天幕、すべてを回復するのだ。  2)レムナント-特にレムナントが来て学ぶのだ。  3)わざわい-世の中にはわざわいが臨むので、これを止めるのだ。  △神様の絶対やぐらを作るようになれば、絶対答えが来るようになっている。  □結論  1.ただ-だれも奪えない。  2.唯一性-他の人が分かる。  3.再創造-この祝福を私たちが必ず受けなければならない。 | | □序論\_神様の最も重要な時刻表を作りなさい。  1.難しいのか-契約を握って運命を変えなければならない。キリストの中にあれば新しい被造物だ(Ⅱコリ5:17)  2.良い時刻表を待つのではなく今最も重要な時刻表を作らなければならない。  1)ローマから追い出されたプリスキラ夫婦と、アテネ伝道で失敗してコリントに行ったパウロとの出会い  2)パウロに会った後、一生、伝道者パウロが伝道することができるように助けたプリスキラ夫婦  3.神様の最も重要な時刻表を作るとき、神様が備えられた弟子に会うようになる-世界福音化の重要なやぐら、橋をかける出会い  □本論\_時刻表  1.神様の時刻表-これを見れば世界福音化できる道が開かれる。  1)イエス様が40日間、神の国のことを説明された、オリーブ山にいなかったプリスキラ夫婦とパウロ  (1)しかし、伝道現場で神の国のことを大胆に説明したパウロ  (2)マルコの屋上の部屋で起こった聖霊のバプテスマを話したプリスキラ夫婦  2)皆さんも同じ答えを受けることができる。7やぐら、旅程、道しるべを持ってずっと祈ると、神様の時刻表が出て来る。  3)神様の時刻表を見れば来る答え-世界を変える出会い  (1)プリスキラ夫婦-ローマから来た旅人(使2:10)  (2)パウロ-イエスを信じる人を捕らえに行って、光が射して宣教師に変わった人  2.私の時刻表  1)私の福音(ロマ16:25-27) -私が味わう福音の時刻表  (1)世々にわたる前にかくされたこと  (2)とこしえまで神様に栄光を帰すこと  △これを見つけ出せば、まちがいなく答えを受ける。  2)私の時刻表はとても簡単なところにある。  (1)幼年日曜学校を引き受けたとき、タラッパンを発見  (2)中高等部を引き受けたとき、訪ねて行って1:1で力を与えてみことばを与えたこと  (3)サムファ寮の青年たちに確実な福音と使命を与えたこと  (4)シャーマンの村を引き受けたとき、未信者状態を発見  (5)ヨンドに来て世界福音化運動。確実な三つの庭のための組織準備  3.現場の時刻表  1)地域をよく見なければならない。  2)コリント-ギリシアの中心都市、港町、ギリシアの橋梁、ギリシアのすべての市場がある所、要塞、アフロディーテ神殿、偶像で染まった町  3)パウロとプリスキラ夫婦が会ってローマに行く前に本格的なコリント福音化をしたこと  □結論  1.神様の時刻表、私の時刻表、現場の時刻表を見れば良い  2.今日の時刻表を確かに味わえば、それから門が開いて、タラントが見える。  3.ロマ16:19善には賢く、悪には疎くありなさい。サタンをあなたたちの足で踏み砕くようにされる。 | | 237-5000生かすためにアポロという優れた人材が出た。世界福音化する一番速い方法が人材を生かすことだ。この夏に人材から呼ばなければならない。  □序論\_世界  1.メディア(インターネット)-237か国はこれで可能  1)三つの庭準備　　2)人材を呼んで訓練、派遣  3)人材を育てて未来を見るようにすべき  2.5000種族はTCKでこそ可能  3.島国-現地の人でなければ不可能  □本論\_レムナントを呼んで福音と祈りを正しく理解させるべき  カルバリの丘(みな成し遂げた)、オリーブ山(40日間重要なみことば),マルコの屋上の部屋(成就)  神様のやぐら-三位一体神様が霊で働き、御座の力、3時代(過去、現在、未来)に答えが先に起きるべき、5力(権能)、空中の権威を持つ支配者に勝つ宇宙の力、未来(CVDIP)があらかじめ見え始め、3庭(地の果てまで)  この祝福を受ければ、道を行くことができる。三位一体の神様が導かれる道、確実な土台10、どんな場合にも勝つ10の奥義、どんな問題も勝つことができる確信5つ、どこでも神様の流れを持って世の中の流れを変えること、一生の答えをあらかじめ持って他の人に伝達、私たちが行くすべての道は御座のキャンプ  7道しるべ-カルバリの丘ですべてを解決された。オリーブ山に弟子を呼ばれた。この人たちがマルコの屋上の部屋に集まった。福音を確かに悟って迫害のとき、アンティオキアで始まり、アジア(聖霊の導きを受けることがいつでも始まり)。門が閉ざされたと思ったがマケドニアへ、ローマへ  1.刻印-やぐら、旅程、道しるべが刻印されれば働きが起こる。  1)使1:3 40日間　　　2)使2:1五旬節の日になって  3)使2:42使徒の教えに従って交わり、パンを裂き、ひたすら祈り  使2:46-47毎日宮で、家で  2.根  1) 3集中-朝起きて、寝る前にこの祈り(7・7・7)をしなさい。昼に7・7・7の中でみな解釈できる。  2) 3答え-問題(答え)、葛藤(更新)、危機(機会)  3) 3セッティング-皆さんの中にプラットフォーム、見張り台、霊的アンテナを建てなさい。  △この人たちがローマまで行った。  3.体質  1)秘密決死隊-静かにパウロと伝道する人々をサポートした。  2)裏面契約-レムナントは早く発見するほど良い。  3) Holy Mason-全世界を生かすホーリーメイソン  □結論\_絶対やぐらが見える。  1.みことばで答えが出てくるようにずっと編集  2.神様の計画が確実になる時まで設計  3.現場が見える時までデザイン | |